



## 平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 佐渡汽船株式会社

コード番号 9176 URL <http://www.sadokisen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小川 健

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 尾崎 弘明

TEL 025-245-2311

四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	4,980	△5.1	△537	—	△592	—	147	—
26年12月期第2四半期	5,249	3.0	△595	—	△647	—	△653	—

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 158百万円 (—%) 26年12月期第2四半期 661百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	10.43	10.25
26年12月期第2四半期	△46.23	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第2四半期	17,575	2,756	13.1
26年12月期	16,341	2,599	13.2

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 2,309百万円 26年12月期 2,157百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成27年12月期の配当につきましては、現段階では未定とさせていただきます。

### 3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,128	1.1	351	—	216	—	858	—	60.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期2Q	14,275,450 株	26年12月期	14,275,450 株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	124,537 株	26年12月期	124,537 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期2Q	14,150,913 株	26年12月期2Q	14,138,842 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページをご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行による金融政策を背景に、企業収益や雇用環境の改善が窺えるなど、緩やかな回復基調で推移しました。一方、旅客船業界においては、一部に個人消費の改善の兆しが見られるものの、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、4月に新造高速カーフェリー「あかね」が直江津・小木間に就航し、本年3月に開通した北陸新幹線との相乗効果も加わって、中部・関西方面からのお客様が増加しました。従前の奇数日・偶数日による変則的1.5往復ダイヤが解消され、航海時間も1時間短縮されるなど、多くのお客様からご好評をいただいております。

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、新潟・両津間及び寺泊・赤泊間の輸送人員の減少や、貨物及びトラック輸送の減少はあったものの、原油価格の下落による燃料費の減少や、様々な施策によるコスト削減効果により、売上原価も減少しております。また、5月には「こがね丸」を譲渡先へ引き渡したことに伴い、固定資産売却益が発生しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,980,547千円（前年同期比5.1%減）、営業損失は537,329千円（前年同期は595,245千円の営業損失）、経常損失は592,278千円（前年同期は647,599千円の経常損失）、四半期純利益は147,544千円（前年同期は653,579千円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。なお、当社グループの売上高は事業の性質上、第3四半期に著しく増加する傾向にあり季節的変動が顕著であります。

## ①海運

当第2四半期連結累計期間の旅客輸送人員は639,021人（前年同期比3.9%減）、自動車航送台数は乗用車換算で88,863台（前年同期比9.9%減）、貨物輸送トン数は81,097トン（前年同期比11.3%減）となりました。

輸送実績は、佐渡島内の人口減少及び公共事業減少に伴う生活物資・資材等の減少により、貨物及びトラック航送が減少したため、前年同期を下回りました。費用面においては、原油価格の下落に伴い船舶燃料費が前年同期を下回りました。

以上の結果、売上高は3,324,714千円（前年同期比5.2%減）、セグメント損失（営業損失）は490,509千円（前年同期は541,057千円のセグメント損失（営業損失））となりました。

## ②一般貨物自動車運送

前年同期と比較して、公共工事の減少や、前年第1四半期累計期間における消費税増税前の駆け込み需要の影響により売上高は減少しましたが、費用面では原油価格の下落による燃料費の減少等があり、セグメント損失（営業損失）は減少しました。

以上の結果、売上高は789,374千円（前年同期比11.3%減）、セグメント損失（営業損失）は7,671千円（前年同期は10,001千円のセグメント損失（営業損失））となりました。

## ③売店・飲食

当第2四半期連結累計期間の売上高は496,650千円（前年同期比3.6%減）、セグメント損失（営業損失）は37,493千円（前年同期は39,287千円のセグメント損失（営業損失））となりました。

## ④観光

当第2四半期連結累計期間の売上高は278,552千円（前年同期比16.4%増）、セグメント損失（営業損失）は29,178千円（前年同期は17,879千円のセグメント損失（営業損失））となりました。

## ⑤その他

当第2四半期連結累計期間の売上高は91,257千円（前年同期比7.9%減）、セグメント利益（営業利益）は7,334千円（前年同期は6,903千円のセグメント損失（営業損失））となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,233,945千円増加し17,575,617千円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ646,367千円増加し4,426,597千円となりました。これは、その他が563,986千円増加したことが主な要因であります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ577,543千円増加し13,103,938千円となりました。これは、建設仮勘定が4,642,827千円減少したこと、船舶(純額)勘定が4,921,373千円、その他(純額)勘定が209,830千円それぞれ増加したことが主な要因であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,077,288千円増加し14,819,518千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ460,199千円増加し4,495,721千円となりました。これは、短期借入金が290,000千円、1年内返済予定の長期借入金が198,616千円それぞれ増加したことが主な要因であります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ617,089千円増加し10,323,797千円となりました。これは、社債が486,540千円、その他が139,464千円それぞれ増加したことが主な要因であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ156,657千円増加し2,756,099千円となりました。これは、147,544千円の四半期純利益を計上したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成27年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,978,363	2,067,838
受取手形及び売掛金	832,242	845,776
たな卸資産	689,452	763,483
繰延税金資産	117,166	20,642
その他	171,740	735,726
貸倒引当金	△8,733	△6,868
流動資産合計	3,780,230	4,426,597
固定資産		
有形固定資産		
船舶(純額)	1,211,322	6,132,695
建物(純額)	3,191,811	3,226,111
土地	1,904,770	1,904,770
建設仮勘定	4,695,193	52,366
その他(純額)	740,287	950,117
有形固定資産合計	11,743,384	12,266,059
無形固定資産		
のれん	4,756	4,506
その他	244,955	272,108
無形固定資産合計	249,711	276,614
投資その他の資産		
投資有価証券	166,832	172,998
長期前払費用	263,101	283,107
繰延税金資産	37,709	38,390
その他	65,658	66,770
投資その他の資産合計	533,300	561,265
固定資産合計	12,526,395	13,103,938
繰延資産		
社債発行費	35,047	45,082
繰延資産合計	35,047	45,082
資産合計	16,341,672	17,575,617

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	412,936	619,987
短期借入金	393,804	683,804
1年内償還予定の社債	259,560	363,240
1年内返済予定の長期借入金	1,582,772	1,781,388
未払法人税等	41,631	48,182
賞与引当金	30,618	31,277
前受補助金	477,848	—
その他	836,353	967,843
流動負債合計	4,035,522	4,495,721
固定負債		
社債	1,562,660	2,049,200
長期借入金	7,062,608	7,097,144
退職給付に係る負債	728,020	734,906
役員退職慰労引当金	55,297	55,522
特別修繕引当金	161,720	110,896
資産除去債務	27,900	28,162
その他	108,503	247,967
固定負債合計	9,706,708	10,323,797
負債合計	13,742,230	14,819,518
純資産の部		
株主資本		
資本金	843,135	843,135
資本剰余金	681,020	681,020
利益剰余金	691,051	835,262
自己株式	△68,002	△68,002
株主資本合計	2,147,204	2,291,415
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,784	22,635
退職給付に係る調整累計額	△8,776	△4,386
その他の包括利益累計額合計	10,008	18,249
新株予約権	55,234	60,393
少数株主持分	386,996	386,042
純資産合計	2,599,442	2,756,099
負債純資産合計	16,341,672	17,575,617

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	5,249,886	4,980,547
売上原価	5,369,725	5,017,123
売上総損失(△)	△119,839	△36,576
販売費及び一般管理費	475,406	500,753
営業損失(△)	△595,245	△537,329
営業外収益		
固定資産賃貸料	36,177	36,388
受取利息	159	193
受取配当金	4,408	4,030
その他	41,710	35,342
営業外収益合計	82,454	75,953
営業外費用		
支払利息	64,854	82,640
固定資産賃貸費用	12,815	20,722
シンジケートローン手数料	44,122	1,169
その他	13,017	26,371
営業外費用合計	134,808	130,902
経常損失(△)	△647,599	△592,278
特別利益		
固定資産売却益	4,815	875,960
特別修繕引当金戻入額	—	36,075
特別利益合計	4,815	912,035
特別損失		
固定資産売却損	2,158	86
固定資産除却損	4,676	2,920
和解金	—	30,100
特別損失合計	6,834	33,106
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△649,618	286,651
法人税、住民税及び事業税	22,074	50,669
法人税等調整額	△12,597	87,635
法人税等合計	9,477	138,304
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△659,095	148,347
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△5,516	803
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△653,579	147,544



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△659,095	148,347
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,286	3,979
退職給付に係る調整額	—	5,884
その他の包括利益合計	△2,286	9,863
四半期包括利益	△661,381	158,210
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△655,391	155,785
少数株主に係る四半期包括利益	△5,990	2,425

- (3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	海運	一般貨物 自動車運送	売店・飲食	観光	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,506,149	890,077	515,217	239,337	5,150,780	99,106	5,249,886
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12	146,713	22,034	194,190	362,949	103,719	466,668
計	3,506,161	1,036,790	537,251	433,527	5,513,729	202,825	5,716,554
セグメント利益又は損失(△)	△541,057	△10,001	△39,287	△17,879	△608,224	△6,903	△615,127

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建物サービス事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△608,224
「その他」の区分の損失(△)	△6,903
セグメント間取引消去	19,882
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△595,245

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	海運	一般貨物 自動車運送	売店・飲食	観光	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,324,714	789,374	496,650	278,552	4,889,290	91,257	4,980,547
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,506	160,737	11,065	195,289	371,597	110,130	481,727
計	3,329,220	950,111	507,715	473,841	5,260,887	201,387	5,462,274
セグメント利益又は損失(△)	△490,509	△7,671	△37,493	△29,178	△564,851	7,334	△557,517

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建物サービス事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△564,851
「その他」の区分の利益	7,334
セグメント間取引消去	20,188
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△537,329

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。